

## 平成27年度 第3回江別市行政評価外部評価委員会 会議録（要点筆記）

日 時 : 平成27年9月12日（土） 9:30～12:30  
場 所 : 江別市民会館  
出席委員 : 井上宏子委員長、千里政文副委員長、武岡明子委員、小原克嘉委員、  
鎌田利香委員、小野寺さゆみ委員、中井和夫委員（計7名）  
事務局 : 政策推進課千葉課長、中島主査、左川主任

### 会議概要

#### 1 開会

傍聴希望者の許可

##### ○井上委員長

改めて委員会の進行について、確認をしたい。

行政評価外部評価委員会では、事務事業評価表の内容を基に疑問点を洗い出し、ヒアリングの設定について委員会で決定し、必要に応じてヒアリングにより内容を確認し、評価表の改善を求めるとしていった。しかし、第2回委員会では、事業内容や疑問点を事務局へ確認していた。本来の事務局の役割は、委員会開催にかかる事務、各部局からの資料の取りまとめ等である。

本日の委員会からは、この再確認のとおり進行していく。

各委員から何か意見はあるか。

##### ○鎌田委員

全体的に情報が不足しており、事務事業評価表だけではわからない部分が多い。一般市民が見てもわかるように具体的な内容を記入いただきたい。

##### ○武岡委員

評価表の記載に不親切な部分が多い。また、ヒアリング対象とした方が良いと感じる事業も多くあるため、できる限りヒアリング対象として評価を行いたい。

##### ○千里委員

江別市のまちづくりのいろいろな場面に携わってきた。改めて、一般市民の目線で評価したい。

##### ○井上委員長

本日をもって、今年度の評価対象である未来戦略3における10事業の外部評価を完了する。第4回委員会にてヒアリング対象とするか否か、また、あらかじめヒアリングで確認する内容を整理し、委員会を円滑に進行したいと考えている。

##### ○中井委員

第2回委員会でも意見を述べたが、他の委員にもコスト意識を持って評価いただきたい。

## ○井上委員長

評価表の費用内訳に視点を向けるべきという意見である。また、担当課の評価の「(5) 効率性」のコスト削減可能性が断定的な内容であることへの疑問等については、本委員会で議論する内容ではないため、ヒアリング時に担当課の考え方を確認することとしたい。

全体的な評価表の記述に対してコスト面の指摘を要するのであれば、評価の在り方として今年度の委員会報告書をまとめるべきと考える。

## 2 議事

### (1) えべつ未来戦略 戦略3事業の外部評価

#### ○井上委員長

それでは、事務局から「児童生徒体力向上事業」を説明願う。

#### ○事務局

議事(1)のうち「児童生徒体力向上事業」を説明。

#### 【質疑】

#### ○小原委員

事業開始の背景について、市内の現状が示されると分かりやすいと考える。

#### ○井上委員長

了。指摘であれば行政評価外部評価シートへ記載願いたい。

意見を述べることで個人意見ではなく、共通認識となる内容か否かを確認する術にもなるので、意見があれば発言願いたい。

手段の記載について、もっとわかりやすい文章表現が必要と考える。北翔大学とは、プログラムのみの連携であるか、それとも大学と教員が内容検討の上で事業を実施したのか。これは成果にも影響する内容であるため、現場教員と大学の連携状況の記載を求めたい。

質問事項だけでなく、感想でも構わないので発言願う。

#### ○鎌田委員

朝運動プログラムとは、大学が直接生徒に教えるのか、大学が教員へ教え、教員が生徒に教えるのか、活動内容がわからない。また、活動指標「体力向上に取り組んだ回数」について、全校に対して実施した回数なのか、実施した学校数を指しているかが不明である。

#### ○井上委員長

不十分な記載や指標について、行政評価外部評価シートへ記載いただきたい。

#### ○中井委員

「指標・事業費の推移」の「正職員人件費」とは、どのような設定方法であるか。この事業であれば、事業費635千円の委託のために正職員の人件費が3,141千円かかっている。これは、正職員1人分にあたるのか、それとも一部であるのか、正職員人件費について確認したい。

#### ○井上委員長

第2回委員会においても小原委員から質問があり、事務局から説明された。市で定めた